

社会資本総合整備計画

あ い ち け ん お か ざ き し
(愛知県 岡崎市)

平成29年3月30日

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

平成29年 3月30日

計画の名称		道路交通の安全と円滑化及び沿道の環境改善による拠点の市街地の形成										重点配分対象の該当		○			
計画の期間		平成29年度～平成31年度（3年間）					交付対象		岡崎市（愛知県）								
計画の目標																	
都心機能の充実と、持続可能な都市の形成を図る 目標： 交通結節点を軸とした医療・商業・文化交流拠点を結ぶ道路について、ネットワークの充実及び安全で快適な通行空間の確保を図る																	
計画の成果目標（定量的指標）																	
・道路の整備状況に関する住民満足度評価を、53.6%(H26)から56.7%(H31)に増加																	
定量的指標の定義及び算定式										定量的指標の現況値及び目標値		備考					
「道路の整備状況」に関する岡崎駅東土地区画整理事業地区内住民による満足度を調査する										当初現況値 (H27当初)	最終目標値 (H31末)	社会資本総合整備計画「岡崎駅東地区都市再生整備計画」より移行					
										53.6%	56.7%						
全体事業費		合計 (A+B+C+D)		2,651百万円	A	0百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)	0.0%			
交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H27	H28	H29	H30	H31				
A-1	街路	一般	岡崎市	直接	岡崎市	岡崎駅東地区 (（都）岡崎駅平戸橋線ほか2路線)	区画整理 A=40.2ha	岡崎市						2,651	着手済		
合計													2,651				
B 関連社会資本整備事業（該当なし）																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H27	H28	H29	H30	H31				
合計													0				
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
									H27	H28	H29	H30	H31				
合計													0				
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考			
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
									H27	H28	H29	H30	H31				
合計													0				
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考			

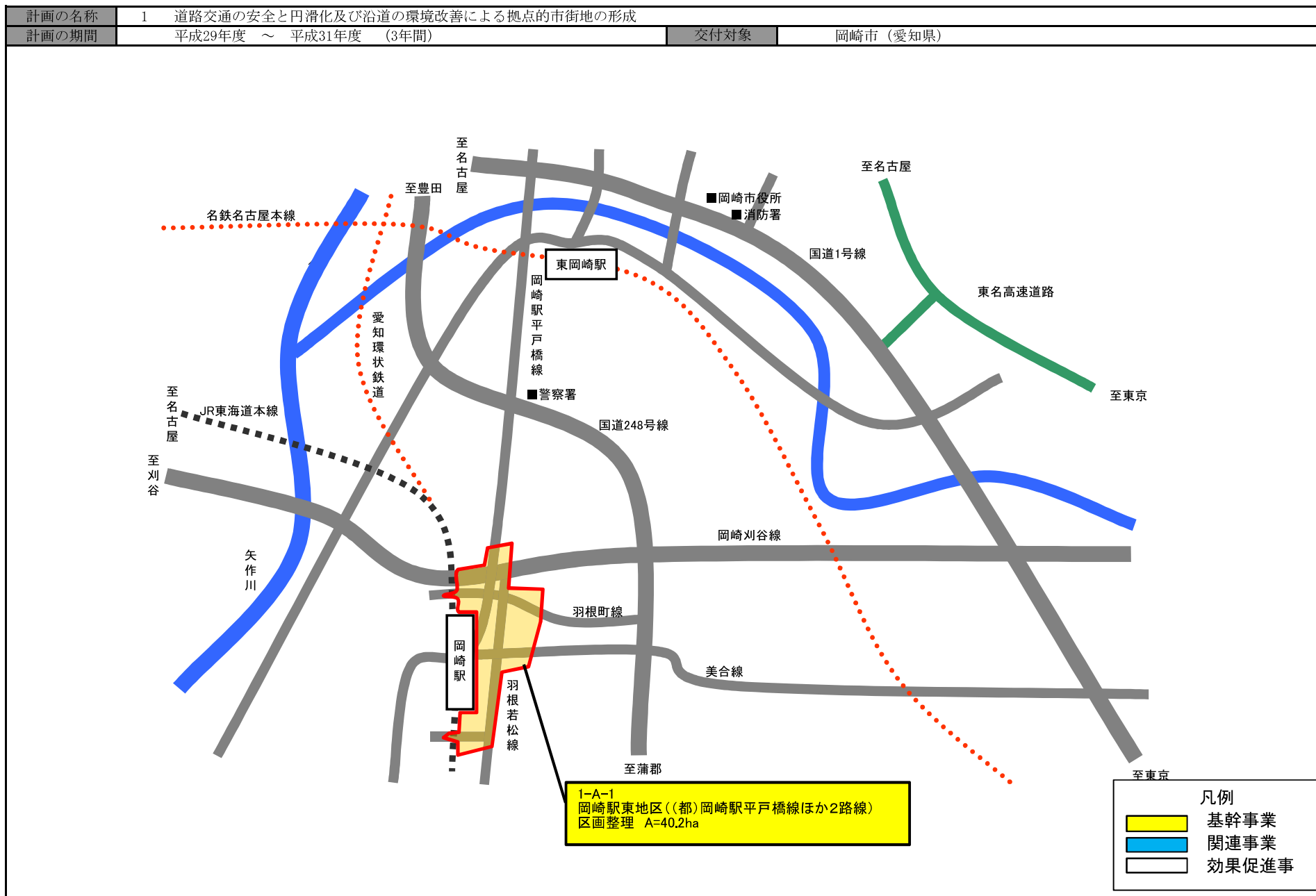
交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)			190.575	238.914	
計画別流用 増減額 (b)			0	0	
交付額 (c=a+b)			190.575	238.914	
前年度からの繰越額 (d)			0	2.86	
支払済額 (e)			187.715	213.284	
翌年度繰越額 (f)			2.86	28.49	
うち未契約繰越額 (g)			0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)			0	0	
未契約繰越 + 不用率 (h = (g+h)/(c+d))			0.0%	0.0%	
未契約繰越 + 不用率が10%を超えている 場合その理由				-	

平成28年度以降の各年度の決算額を記載。

活力創出基盤整備



社会資本整備総合交付金チェックシート

(汎用タイプ)

計画の名称: 道路交通の安全と円滑化及び沿道の環境改善による拠点的市街地の形成

事業主体名: 岡崎市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○